

被害を受けた人へ義援金を届けます

床上浸水以上の住宅 に義援金を配分



記録的な豪雨によって市内各所で浸水被害が発生しました

平成30年7月豪雨災害で市内外から寄せられた義援金を、被害を受けた人へ届けます。市に寄せられた義援金は、9月30日時点でおよそ1028万2306円。日本赤十字社と共同募金会に寄せられたものと合わせて、被害を受けた人に配分します。

対象は災害見舞金を受けた人か、住宅が床上浸水を受けた人か、住宅が床上浸水以上のお芝居・シチュエーションコメディについて学び、設定を作り上げています。演出は松居大悟、出演は本仮屋ユイカ、玉置玲央、市川しんpeiほか。料金は指定席6,800円。高校生以下席3,000円。先行発売は12月2日(日)10時～19時・シティプラザ窓口・ホームページ。一般発売は12月8日(土)10時・シティプラザ窓口・ホームページ、各プレイガイドなど。入場時に学生と確認できる物が必要です。申請書は11月中旬ごろ郵送します。必要事項を

郵送します 郵11月中旬に申請書を

NHKの受信料が 免除に

記入して、同封の封筒で信してください。今回の配分以降に新たに受け入れられた義援金などは、各世帯へ追加で配分します。また、後り災証明書の発行を受けた人にも同額を支給します。

問総務課 (0942-309052, FAX 0942-309706)



三瀬町の浸水した家屋から、ボートで子どもを避難させる消防団員



久留米市美術館

とき・ひと・美をむすぶ

市美術館のイベントや所蔵作品を紹介します。

魔法にかけられた室内空間



©Morris & Co.

渦を巻くチューリップの茎。隙間からは、色合いの違う別の植物が葉と花をのぞかせています。この壁紙は、モリスの自宅ケルムスコット・ハウスのダイニングにも使われていました。さながら「魔法にかけられた空間」のようだったと言います。前景と後景で奥行きを生み出す「二重らせん」の構造は、モリス・デザインの特徴の一つです。タイトルの「るりはこべ」は、実は、黄色い小さな花の方。脇役に見える存在が全体の調和の力ぎを握っています。多彩な仕事をしたモリス。中でも、長く携わった壁紙には、彼の装飾に対する考えが色濃く反映されています。パターンの繰り返しのデザインでありながら、継ぎ目を全く感じさせず、まるで草花が自ら生成しそこまでも伸び広がっていくようです。【学芸員:佐々木奈美子】

問市美術館 (0942-39-1131, FAX 0942-39-3134)

子どもたちと、まちと、
文化の明日を元気にする

久留米シティプラザ



シティプラザの主催・提携イベントを紹介します。

小松杏里のくるめ演劇塾2018後期 特別ゼミ参加者募集

■日時 12月22日(土)14時～17時 ■会場スタジオ ■対象中学生以上 ■内容福岡の劇団万能グローブガラパゴスダイナモスの作・演出家の川口大樹氏を講師に、一つの限定された空間で起こる笑えるお芝居・シチュエーションコメディについて学び、設定を作り上げて演じるレッスン ■料金 1,000円。申込書は問い合わせ先・ホームページに準備

問久留米シティプラザ

(0942-36-3000, FAX 0942-36-3087)

舞台 みみばしる

■日時 来年2月23日(土)14時～、19時～、24日(日)13時～ ■会場久留米座 ■内容ラジオ番組「JUMP OVER」のナビゲーターを務め



MICE情報

※ MICE(マイス)とは、多くの集客・交流が見込まれる会議(Meeting)、研修旅行(Incentive Travel)、学会や国際会議(Convention)、展示会や見本市(Exhibition/Event)の頭文字を取った言葉です

シティプラザで開催されるMICEを紹介します。

○11月24日(土)・第25回日本体外循環技術医学会 九州地方会 秋季セミナー

問聖マリア病院 臨床工学室 (0942-35-3322, FAX 0942-34-3194)



膝上まで冠水した城島町。ゴムボートで家族を迎える人の姿も



陣屋川が氾濫した北野町では、翌朝から住民が後片付けに追われていました